

（１）職員の任免および職員数に関する状況

１ 職員の採用・退職の状況（19年4月1日～20年3月31日）

一般行政職	（退職）				計
	定年退職	勲奨退職	普通退職		
8人	10人	5人	9人		24人

２ 職員数の状況（各年度、4月1日現在）

区分	一般行政職		特別行政部門		公営企業など				合計	
	福祉以外	福祉	教育	消防	病院	水道	下水道	その他		
職員数	20年度	260	183	96	1	6	15	28	44	633
	19年度	272	187	95	1	6	16	30	41	648

※職員数は、一般職に属する職員数で県等への派遣職員を含んでいます。

（２）職員の給与の状況

１ 人件費（普通会計決算）

区分	住民基本台帳	歳出額	人件費	人件費率
19年度	52,888人	26,442,102千円	4,582,991千円	17.3%
18年度	53,374人	27,606,343千円	4,634,337千円	16.8%

※人件費には、市長・議員等特別職の給与と報酬などを含みます。

３ 職員給与費（19年度普通会計決算）

職員数（A）	給与費				一人当たり給与費（B/A）
	給料	期末・勤勉手当	職員手当	計（B）	
554人	2,094,863千円	872,665千円	315,800千円	3,283,328千円	5,927千円

※職員数は 19 年 4 月 1 日現在の普通会計の人数です。

４ 職員の平均年齢と平均給料月額、平均給与月額

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42歳7か月	327,100円	374,204円
技能労務職	44歳6ヶ月	284,313円	318,511円

※平均給与月額＝給料に諸手当を含んだものです。

６ 一般行政職の級別職員数（20年4月1日）

区分	主な職務内容	職員数	構成比
7級	部長・参与	15人	2.7%
6級	次長・課長・参事	55人	9.8%
5級	課長・主幹	104人	18.4%
4級	課長補佐	120人	21.3%
3級	係長・主査	185人	32.8%
2級	主事	59人	10.4%
1級	主事	26人	4.6%
計		564人	100.0%

人事行政
運営状況を公表

市職員の任免や給与の実態をお知らせします。詳細は、市のホームページと総合窓口センターで閲覧できます。

☎総務課 ☎ 43-5001

２ ラスパイレス指数（19 年度）

南あわじ市	類似団体平均	全国市平均
95.2	95.5	97.9

※ラスパイレス指数＝国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示します。
（16年度＝95.2、17年度＝94.9、18年度＝94.5）

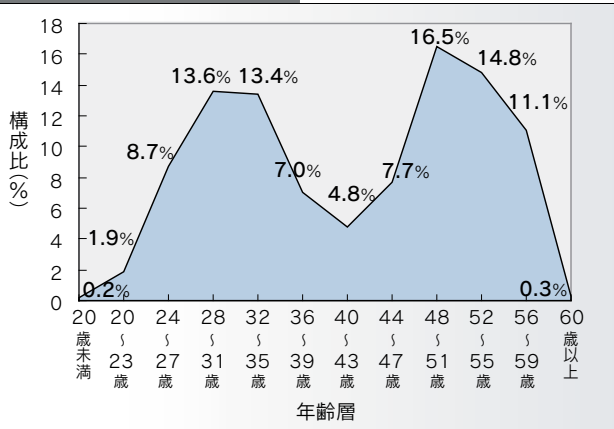
職員手当の内訳・・・

扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当、管理職手当、児童手当
（退職手当は含みません）

５ 期末・勤勉手当、退職手当（20年4月1日現在）

期末・勤勉手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤勉手当	区分	自己都合	勲奨・定年
6月期	1.4月分	0.75月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
12月期	1.6月分	0.75月分	勤続30年	41.50月分	50.70月分
合計	3.0月分	1.50月分	最高限度	59.28月分	59.28月分

年齢層別職員の構成比



▲中田市長（右）から指定書を交付

「ヘルシー&リゾート」として、観光客や市民の方々に親しまれてきた「サンライズ淡路」が10月1日から運営を完全民営化として再スタートすることになりました。これまで同施設の運営は（財）南あわじ市健康福祉協会が行っていましたが、同協会が解散を決議。新たにその職員が、民間会社「健康増進施設管理組合」を設立し、市は指定管理者に指定しました。9月30日には財団の理事長

退職者（9月30日付）
小島圭一（市民生活部税務課主事）

南あわじ市退職者

でもある中田市長から財団職員に退職者辞令を交付。引き続き指定管理者指定証を交付しました。指定期間は、平成25年3月末まで。

サンライズ淡路を民間に運営委託

指定管理者制度

9月27日と28日、南淡中学校と南あわじ市文化体育館を会場に第55回兵庫県人権教育研究大会中央大会が開催されました。県内から保育所や小中学校の先生をはじめ、行政職員、住民各種団体、一般参加者延べ約3000人が来場。「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」をテーマに、18の分科会に分かれて、人権教育の実践事例65件の発

表と活発な意見交換が行われました。全体会では、元衆議院議員山本譲司さんの記念講演や五色ホースクラブによるホースセラピーの取組報告があり、アトラクションでは、南淡中学校郷土部が淡路人形浄瑠璃を上演し、絶賛の拍手を受けました。最後に大会は、「正しい理解と認識で差別をなくす生き方を自らの課題にしよう」と締めくくられ、終了しました。



▲18の分科会で活発な意見交換が行われました

人権教育大会に3000人が学習

兵庫県人権教育研究大会

ふるさと納税報告

暴力追放・安全安心のまちづくり

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して「暴力追放・安全安心まちづくり市民大会」が、10月18日、西淡公民館で行われました。大会では、最近市内で多発している振り込め詐欺や窃盗による被害の状況などが報告され、注意が呼びかけられました。また、長年、地域の中で安全安心のまちづくりに貢献された次の方々に表彰状が手渡されました。（敬称略）

◆近畿防犯協会連絡協議会表彰Ⅱ芝壽浩（福良）◆全国防犯協会連合会防犯栄誉銅章表彰Ⅱ高見慶彦（福良）◆兵庫県防犯協会連合会表彰Ⅱ飯田寛治（松帆、榎本紘一良（福良）◆南あわじ防犯協会表彰Ⅱ安井勇（潮美台）、蛭子千鶴子（松帆）、市地区子育て推進協議会、南あわじ防犯協会松帆支部◆南あわじ市民の警察官「ゆづるは賞」表彰Ⅱ打本欣司、奥田博

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表（10月20日現在）

区分	件数	金額
南あわじ市内	20件	3,158,000円
市外（島内）	1件	5,000円
市外（島外）	8件	1,744,140円
合計	29件	4,907,140円

※寄附状況の詳しい内訳は、市ホームページで公開しています